



令和7年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第32号
発行日 R7.10.14

1学期を振り返る。すてきな自分になるために 1学期終業式

1学期最後の10月10日(金)、1校時に体育館で終業式が行われました。この日は5年生が宿泊学習のため、5年生以外の全児童が参加して行われました。これまでの入賞等の表彰の後、終業式では、まず、児童代表による、恒例の作文発表が行われました。今回は3年生。2名の児童が、1学期の振り返りと2学期にがんばりたいことを発表しました。それぞれに、今後につながる「振り返り」ができていました。(以下、作文参照)



【1学期のふりかえりと2学期がんばりたいこと】

わたしが1学期にがんばったことは3つあります。1つ目は算数です。今までかけ算が苦手でした。でも家で問題をたくさんといたら、次の日の算数のテストでかけ算がとけるようになって、楽しく勉強できました。2つ目は国語の漢字です。テストで漢字がぜんぜんとけませんでしたが、でもお母さんが「漢字を練習したら100点とれるかもよ。」と言ってくれて、練習したら90点、テストでとることができました。3つ目はポートボールです。チームの友だちと作せんを立てたり、試合中に声をかけ合ったりして、点数がたくさんとれるように動きました。そうしたら、友だちといい動きができて点数がとれました。そして先生からMVPがもらえて、うれしかったです。

また、2学期にがんばりたいことは2つあります。1つ目はけがをしそうな子に声をかけて、友だちがけがをしないよう楽しくすごしたいです。ふざけてしまうと、自分だけでなく、まわりの人もけがをしてしまうかもしれないからです。そんな子がいたら、あぶないこともつたえて、みんながけがをしないようにしたいです。けがをすると悲しくなるので、けがをしないよう、みんなでルールを守って、楽しく明るい学校生活をすごしたいです。2つ目は、全部の教科をがんばりたいです。授業で習ったことをふく習したいです。まちがえた問題をやり直して、「失敗は成功のもと」をモットーに100点をとれるようにしたいです。

2学期は、みんなでルールを守ってすごし、努力すれば100点をとれることを示したいです。そして、2年生のお手本になれるような3年生になりたいです。 3年2組 ○○ ○○

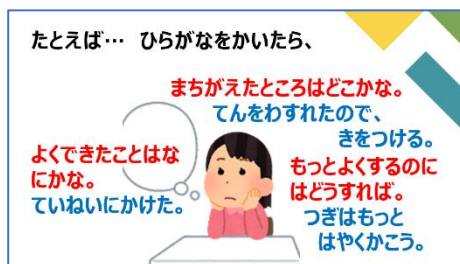
私が1学期にがんばったことは、2つあります。1つ目は本をたくさん読むことです。わたしは英語が好きなので、英語の本をたくさん読みました。これまでに知らなかった言葉を覚えることができ、とても楽しかったです。日本語では、物語の本を読みました。他の本も読んでみたいです。2つ目は、算数の計算です。夏休みは学校で習ったことを家でもう一度やり直しました。毎日、計算の練習をしたので、早く正かくに答えが出せるようになりました。3けたのかけ算にも挑戦しました。むずかしかったけれど、少しずつできるようになりました。算数のテストでは、満点がとれるようにがんばりたいです。

次に、わたしが2学期にがんばりたいことが2つあります。1つ目はあいさつです。1学期は、はずかしいという気持ちから、大きな声であいさつができませんでした。あいさつは、相手からしてもらえると、とてもうれしい気持ちになります。だから、私からたくさんあいさつできるようにしたいです。2つ目は漢字です。1学期は漢字をあまり覚えていませんでした。2学期からは、漢字をもっと覚えて、漢字はかせになりたいです。できることに進んで取り組んで、大きな声であいさつができる、すてきな3年生になりたいです。 3年4組 ○○○ ○○○

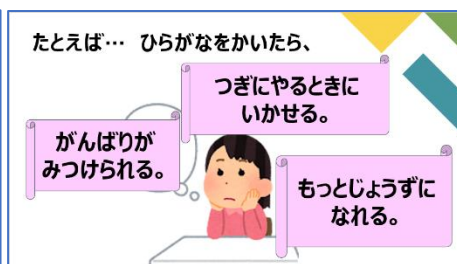
次に、校長より「振り返り」の大切さについて話がありました。学年の半分が終わり、「目標はありますか」と訊き、6年生3クラスの「クラスの目標」を紹介。そして「今、大切なのが、振り返り」として、低学年の子も分かるよう、振り返りとは「自分がやったことを思い出して、次にもっとよくするために考えること」と話し、そのメリットが説明されました(右図)。

振り返りは、**じぶんをもっとすてきにするための「じぶんとのおはなし」**です。

す。ふだんの授業の最後でも振り返りを書く時がありますが、学力向上には欠かせません。振り返りを大切にしてい、2学期は、もっと素敵な自分・クラスになってほしいと思います。



「振り返り」の例



「振り返り」のメリット